

# future World

# 第4号



## 体験入学会や学校説明会に積極的に参加し、情報を入手しよう！

3年生の1年間で成し遂げなければならない大きな課題は、進路を決定し、実現することです。この中学3年生をもって、義務教育の9年間は終了し、卒業後、皆さんはそれぞれの道で夢に向かって進んでいくことになります。皆さんの中には、「とりあえずどこかの高校に入ればいいや」とか「学力の高い学校に進学すればいいや」と楽観的に考えている人もいることでしょう。

中学3年の進路選択は、そんなに適当に決めていいものではありません。なぜなら高校卒業後の進路選択が大きく変わり、ゆくゆくはその後の人生そのものに大きく影響を及ぼしていくからです。第4号では、上級学校について勉強していきましょう。

### 6/3 上級学校とはどんなところだろう？ Part.1

上記にも記しましたが、どこの学校に入っても同じと思うのは間違いです。校風も生徒の雰囲気も、勉強の仕方、そして制服も違います。ここでは上級学校について、それぞれの特色を説明していきます。

#### 【公立高校】

都道府県、市町村によって設立された学校で、県立〇〇高校、名古屋市立〇〇高校と呼ばれる学校です。授業料は、国や市の税金によって賄われているため、費用の負担が少ない学校です。

例：長久手、菊里、旭丘、名東、旭野など

#### 【私立高校】

私立学校は、個人が運営をしている学校です。私立は授業料がかかるため、公立と比べると学費が多くかかりますが、手厚い学習支援や充実した施設、大学への指定校推薦枠の拡充など公立にはない売りをもっています。\*昨年度より私学助成金の大幅な上限となり、学費の負担はかなりの軽減となりました。

例：栄徳、東邦、中部第一、愛知、名電など

#### 【全日制普通科】

普通科に入った人の多くは、大学進学を目指し、これまで以上に勉強に取り組んでいくことになります。大雑把に言えば、中学校と似ていて、どこの学校もやるべきことは同じなのですが、学校の特色や校風が全く違うので、どこの学校に進学するかにより全く違った高校3年間を送ることになります。

#### 【全日制専門学科】

普通科と同様の学習に加え、専門的な学習に力を入れて取り組みます。学校の中には、高校生のうちに技能や資格をたくさん取得することができ、高校卒業後自立し社会で活躍する人もたくさんいます。

#### 【専修学校】

専修学校とは、「職業や実生活に必要な能力の養成または教養向上を目的とする学校」であり、ある職業に就くために必要な知識やスキルを習得したり、教養を身につけたりする学校のことをいい、高校の卒業証がもらえます。卒業後は、就職する人が多いですが、大学や専門学校に進学する人もいます。

例：名古屋工学院、名古屋調理、菊武ビジネスなど

\*「上級学校とはどんなところだろう？ Part.2」は第5号に掲載します。